

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	姫路市文化交流事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	姉妹都市盟約		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	企画推進部	担当課	協働推進課コミュニティ支援室
担当係	地区公民館係	内線	2360 課 65030
関係課			

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)		
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	国内交流事業参加者の数 3,300人 10,000人	
	節名	第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり		
	細節名	第5 市民が主役の国際交流・国内交流の推進		
	施策名	姉妹都市をはじめとする幅広い都市交流等の推進 該当ページ 133ページ		
	夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規	継続	施策	31-05-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		備考	注意事項
	事業内容		事業内容		事業内容		事業内容			
姉妹都市の姫路市と文化の交流を通じて、たくましく、心豊かな人づくりを図る。 事業の概要 地域交流を交互訪問で実施し、文化の交流や地域の誇り等を認識・醸成を図り、生涯学習の推進と人づくりを推進する。 事業の対象者(交付先) すべての市民 事業費(百万円) 百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 財源内訳(イット) 一般財源 国庫支出金 県支出金 起債() その他()										(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 (注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
活動の指標(アウト) ・姫路市との文化等の交流訪問 (姫路市公民館館長が鳥取市を訪問、双方の公民館長が情報交換、分科会で意見交換) 1回	・姫路市との文化等の交流受入れ (鳥取市公民館館長が姫路市を訪問、双方の公民館長が情報交換、意見交換) 1回	・姫路市との文化等の交流訪問 (姫路市公民館館長が鳥取市を訪問、双方の公民館長が情報交換、意見交換) 1回	・姫路市との文化等の交流訪問 (姫路市公民館館長が鳥取市を訪問、双方の公民館長が情報交換、意見交換) 1回	参加人数	1回	69人(公民館長と中央公民館長、鳥取市で開催、鳥取市人34、姫路市人35)				
特記事項 106人(公民館長と中央公民館職員、姫路市を訪問、鳥取市71人、姫路市35人)	121人(公民館長と中央公民館職員、姫路市を訪問、鳥取市60人、姫路市61人)	70人(公民館長と中央公民館職員、鳥取市で開催、鳥取市50人、姫路市40人)	110人(公民館長と中央公民館職員、姫路市を訪問、鳥取市70人、姫路市40人)							